

今外来で多い病気

でんせんせいのかしん

とびひ（伝染性膿痂疹）

- ・ 夏場に多い皮膚の感染症です。主に黄色ブドウ球菌により皮膚が赤くジクジクしたり、黄色いかさぶたができます。アトピー性皮膚炎の湿疹部分や、みずいぼをとったあと、虫刺されでかいたところにできやすいので注意が必要です。
- ・ お風呂は入っても OK です。ただしシャワーのみにするか、あるいは最後に入れましょう。とびひの部分を肌をあわ立てた石鹸で洗い流してください。ゴシゴシこすったりはしないように。
- ・ つめは短く切り、かゆくてたまらない時はガーゼで保護しましょう。
- ・ 手洗いはこまめにしましょう。また鼻の穴には黄色ブドウ球菌が住みついているので、鼻をほじるのはよくありません
- ・ とびひが全身に広がっていなければ園や学校に行ってもかまいませんが、とびひの部分をガーゼなどで覆って行かせましょう。プールは水でしみたりするので治るまでやめましょう。